

平成30年度 次世代につなぐ景観資源再生事業

1 事業実施箇所

(視点場名等) ^{セン}仙の^{イワ}岩

(視点場紹介) 仙の岩は大昔インド僧法道仙人(ほうどうせんにな)が居たのでその名が付いたと言われ、山岳仏教の聖域として修行場にもなっていました。高さ100mもある大絶壁の平岩や剣ヶ岳、大中小の屏風岩や大巖寺(だいがんじ)岩窟・奥の仙岩窟などがあり、仙の岩公園からの眺めは迫力があります。

国指定名勝「耶馬溪」六十六景の一つにもなっており、特に剣ヶ岳は耶馬溪の中でも随一の大岩柱です。

また、平岩の頂上まで登ることができ、横側には近接する大岩、正面には由布岳、鶴見岳などの美しい景色を眺めることができます。

2 実施時期

平成 31 年 2 月

3 写真



実施前



実施後



仙の岩の様子(春季)



仙の岩の様子(夏季)

4 PRコメント

仙の岩は春夏秋冬それぞれ違った表情を見せる風景スポットで、写真撮影を目的に多くの方が訪れます。春には桜が満開に咲き、夏になると葉が鮮やかに茂り、緑に囲まれます。秋には木々が一斉に色づき紅葉し、冬になると雪が一面に降り積もり、雪景色に包まれます。

2月には支障木を伐採し、大自然が創り出した奇抜な岩石群と四季折々の美しい自然風景がより一層楽しめるようになりました。

ぜひ日本の豊かな自然が織りなす仙の岩へお越しください。